

技術資料 (TDS)

作成日 2021/04/26

・ 特質・特性

アケミ エバークリア510 (AKEMI®Everclear510) はゲル状の無溶剤2液性の反応樹脂システムです。

下記の特性があります。

- 屋外でも屋内でも黄変しにくい
- 屋内外ともにテクノセラミックや御影石等の硬い素材材の粘着・接着の強度が優れている
- 屋内の大理石やジュラライムストーン等の柔らかい素材の接着にも適している
- 無色透明
- 無溶剤
- 変色しない
- ゲル状で液だれしにくい
- 硬化した接着部の収縮が少ない

・ 適応範囲

アケミ エバークリア510 (AKEMI®Everclear510) は主に石材加工業界で使用されており、大理石や御影石等の天然石やテラゾやコンクリート等の人工石の接着や穴埋めに使用します。アケミ エバークリア510 (AKEMI®Everclear510) は黄変しにくいので、明るめの天然石に使用すると良いでしょう。また、なめらかなゲル状なので、細かい部分や垂直面に使用しても液だれせず、非常に使いやすいです。プラスチック、紙、木材、ガラス等幅広い素材に使用することができますが、ご使用前に必ず目立たない箇所でテストすることをお勧めします。ポリエチレン、ポリプロピレンなどのポリオレフィン、テフロン (例: PTFE)、シリコンや可塑剤を含むその他の素材 (例: 軟質PVC) にはアケミ エバークリア510 (AKEMI®Everclear510) での接着には適していません。

・ 使用方法

接着する表面をきれいにして完全に乾燥させ、粗面します。

缶

1. 成分A100gと成分B100gを均一に混合します。混合比は厳守してください。
2. ポリエステル着色ペーストを2%まで加えて着色してください。
3. 10~12分 (20° C) 程で作業を終わらせてください。約2時間後 (20° C) ではまだ完全に硬化してません。約5時間後であれば次の作業をすることができます。約7日後には完全に硬化しています。
4. 使用道具は AKEMI Universal-Dilution で洗えます。
5. 熱すると硬化時間を早め、温度を下げると硬化時間が遅くなります。

カートリッジ

1. カートリッジから留め金はずし、カートリッジをガンに挿入し、両方の開口部から材料が出るまでグリップを働かせます。混合ノズルをしっかり締めてください。最初の 10 センチほどは使わないでください。
2. 混合ノズルを使用しない場合は、両方の成分をしっかり混ぜてください。

3. ポリエステルの着色ペーストを最大2%まで入れ、着色します。
 4. 10～12分 (20° C) 程で作業を終わらせてください。約2時間後 (20° C) ではまだ完全に硬化してません。約5時間後であれば次の作業をすることができますでしょう。
約7日後には完全に硬化しています。
 5. 使用道具は AKEMI Universal-Dilution で洗えます。
 6. 熱すると硬化時間を早め、温度を下げると硬化時間が遅くなります。
- ・ 特記事項
 - － 湿度のある場所、直接水に触れる場所にも使用できます。
 - － 正確な混合比率によってのみ、良い特性が得られます。
余分な接着剤は黄変の原因になります。
 - － 接着する表面はきれいにし、完全に乾燥させてください。水分が残っていると接着部に気泡ができ、安定性が下がります。
 - － 作業場が15° Cを下回ると接着強度が弱まります。
 - － 作業場が5° C以下になると十分に硬化しません。
 - － 接着部が恒久的に60° Cを超える温度にさらされたり、短期間でも100° Cを超える温度にさらされるとよくありません。
 - － 一度硬化した硬化物は溶解剤でも取り除くことはできません。
物理的に取り除くことは可能ですが接着面等損傷の可能性がります。

- ・ 技術データ

色	無色、不透明
比重	成分A 約 1.10g/cm ³ 成分B 約 1.16g/cm ³
可使時間 (混合してから使用できる時間 (分))	
5%の硬化剤	30分
20%の硬化剤	10分
30%の硬化剤	9分
40%の硬化剤	8分
50%の硬化剤	7分
20° Cで硬化時間での硬度 (ショアD硬度)	
50/3時間 60/4時間 70/6時間 73/24時間 77/7日	

曲げ強さ DIN EN ISO 178 : 50-60N/mm²
引張り強度 DIN EN ISO 527 : 20-30N/mm²

- ・ 保管期間

直射日光を避け、湿気のない冷暗所 (5～25°) で元の容器で12ヶ月。未開封に限る。

- ・ 健康と安全

この製品の使用前にマテリアルセーフティデータシートをご一読ください。

- 重要な注意事項

使用に当たっては、必ず予備テストを行い確認の上、実際の使用をしてください。